

静岡市 めざす子どもの姿

たくましく しなやかな子どもたち



<園目標>
笑顔あふれる元気な子

<重点目標>
とことん好きを楽しもう

市立こども園の目指す子どもの姿

- ・自己肯定感を高める子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・明るく伸び伸び生活する子
- ・自分らしく表現する子
- ・楽しんで関わる子

「とことん」とは
最後の最後まで・徹底的に
どこまでも、やりたい遊び
(好きな遊び)を楽しむ。



【自己肯定感】

ほく、わたしってすごい

- ・「みてみて」「おしえて」心が動く
実体験
- ・思いを出し、伝えあう
- ・自分の思い、相手の思いを大切に
する

【健康な心と体】

えがおがいっぱい

- ・基本的生活習慣
- ・からだを動かすことを楽しむ
- ・「ありがとう」などのあいさつを
する
- ・物を大切にする
- ・友達の「いいね」を見つける

【探究心】

「なぜ？」がたくさん

- ・実体験を通して試したり、考え
たりする
- ・「なぜ?」「どうやってやる?」そ
んな時は、調べたり教え合ったり
する
- ・いろいろなことに挑戦する

【職員の連携】

チーム下川原

- ・子どもとたくさん遊び、たくさん
ワクワクしよう
- ・子どもの発見、気づき、思いを大切に
- ・じっくり子ども、保護者、職員と向き
合おう
- ・職員同士の語り合いを大切にしよう

保護者との連携

- ・子どもの成長や発達を共感
- ・遊びや生活・活動の様子をドキュ
メンテーションや速報での発信
- ・園の様子・子どもの様子を知って
もらうための参加会や面談
- ・塩レンジャー体操教室などの
親子の触れ合い

地域との連携

- ・地域の人との触れ合い活動の
参加(ふれあいサロン・仏教会・
かわはら祭り)
- ・未就園児の家庭支援(おしゃべりサ
ロンの育児相談・子育て協議会)
- ・地域の小学校との交流や
学校見学

特別支援

- ・ぱんだの会(月1回)
- ・ぱんだ会議(ぱんだの会后)
- ・ピーチサロン(年4回)
- ・サポートプラン(年4回)
- ・研修報告で職員と共有

<研修テーマ>

「もっとやりたい」が増える保育者の援助

『今』の子どもの思いを大切にする
ために、職員は子どもと一緒に楽しんでいく。
また、職員同士で伝え合いながら、園全体で
子どもの思いを共有し取り組んでいく。